

こ お ま

2011. 7

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

vol.75

主な記事

特集：日置市の六次産業化の今を追う	2
東日本大震災の現場を体験して	4
行政インフォメーション	5
廃止代替バス路線情報	11
まちの話題	12
市民の広場	18



六次産業化の今を追う

どの自治体でも、まちをあげて進められている地域活性化。
その中で今、最も大きな注目を集めている「六次産業化」の流れ。
「六次産業化」に欠かすことのできない、地元とのつながり。
今回は、城西高等学校が仕掛けた、企業と地域特産品とのコラボ企画
にスポットを当て、「六次産業化」に地産地消を絡めた高校生の挑戦
を追いかけました。

☆六次産業化とは

皆さんは六次産業化という言葉をご存知ですか。

六次産業化とは、農林漁業（一次産業）と加工業（二次産業）と流通業（三次産業）が連携して、新しい事業に取り組むことです。3産業を足し算してもかけ算しても6になるので六次産業化と呼ばれています。今後の地域活性化、地産地消を進めていく上で非常に注目されています。

六次産業化の目的は、農林漁業者の所得を上げることにあります。六次産業化で収益を上げる方法は大きく二つ。一つは消費者に直通する販路を自身で作る方法。もう一つは、一次産業の生産物を加工して付加価値を上げて販売する方法です。後者の方法で日置市の六次産

業化として成功した例が、城西高等学校です。

☆笑顔溢れる企画

城西高等学校のスイーツ部が中心となって作り、市内コンビニエンスストアで販売された「メモロいちごパン」。当初予定されていた販売期間一カ月を待たずに、売切れのため販売を終了し大成功を収めました。

J Aさつま日置の協力で、原材料には日置市産のいちごを使用（一次産業）。城西高等学校で商品化（二次産業）。市内コンビニエンスストアで販売（三次産業）。それぞれ違う3産業が連携した見事な六次産業化です。

今回の企画のポイントは、地元の特産品を原材料として使用していること。地産地消を絡め

た試みとなっています。

城西高等学校の場合は、二次産業のみではなく、生徒自らが店頭販売を行うなど、幅広くかわりを持ちました。

参加した生徒たちはとても貴重な体験ができたようです（次頁参照）。

☆日置市と城西高等学校のコラボレーション

日置市若手職員で構成される「まちづくり研究会（以下まち研）」。まち研は、平成二十二年三月に日置市の良さを市民はもちろんのこと、多くの方に知ってもらおうと、六次産業化に注目し、城西高等学校調理科の生徒とコラボレーションを行い、料理コンクールを企画しました。

日置市産の地元食材を原材料

とする地産地消を柱とした料理コンクールを開催。コンクールには調理科の生徒から、約百五十点のレシピが提案され、新しい日置の味の発見および発信を行いました。入賞した作品については、レシピ集を作成し、市のホームページで紹介しています。（日置市まちづくり料理コンクール）で検索）

☆六次産業化の流れに乗って

地域活性化には欠かすことのできない地産地消を絡めた六次産業化。日置市においてもチェスト館や蓬菜館をはじめ、さまざまな物産館で地産地消を推進しています。城西高等学校にも、地元の食材を使った企画のオフアアが来ているとのことです。

今回の城西高等学校の企画によって、勢いがさらに増した日置市の六次産業化。この流れに乗って、さらなる発展を目指します。



甘い企画で伝えたい ~わたしたちの想い~

鹿児島城西高等学校
中高連絡部 教諭

吉田 美和子先生 (37)



企画の段階で不安はありましたが、以前から地域に対してボランティア活動を行っている経験から絶対に大丈夫、やり遂げてくれると信じていました。今回の企画で社会や地元とつながりができたということは、生徒たちにとって大きな収穫だったと思います。成功を収めたことも生徒たちにとっては大きな自信になったはずです。今後も生徒にとってもプラスになる、市民の方や地元とのかかわりを増やしていきたいと思ひます。

鹿児島城西高等学校 普通科

パティシエコース 三年 スイーツ部 副部長

中村 佳奈子さん (17)



今までスイーツ部を通して、さまざまなボランティアや販売をさせていただきましたが、今回の企画は特別なものだと感じました。全体の意見を集約して一つの商品を作る。この過程が非常に難しくもあり、やりがいのあるところでした。企画を通してたくさんの方とかかわりを持つことができ、とてもうれしかったです。このような企画に巡り合い、商品を通して多くの方の笑顔が見られたことは一生の宝物です。

鹿児島城西高等学校 普通科

パティシエコース 三年 スイーツ部 部長

井上 知聡さん (17)



今回の企画を通して、素敵な商品と想い出を作ることができました。企業の方とコラボレーションして商品を作ることは初めてだったので、自分たちの意見の主張や、360kgのいちごのへた取りなど大変なこともありました。しかし、デザインが商品になり、たくさんのお客さまに買っていただき本当にうれしかったです。この企画を糧にし、製菓の講師になってお菓子の素晴らしさをたくさんの人に伝えていきたいです。

REPRESENTATIVE INTERVIEW





東日本大震災 現場を体験して

日置市からも東日本大震災復興支援として職員が派遣されています。今回は6月に派遣された保健師3人と一般職員2人から話を聞きました。(保健師：宮城県牡鹿郡女川町 一般職員：岩手県陸前高田市へ派遣)
実際に現場を目にして復興支援を行い、どのようなことを感じたのでしょうか。

市民福祉部 健康保険課
篠原 和子

女川町役場や保健センターも津波にのまれ、町は壊滅的な状況でした。避難所や仮設住宅の方の心身の健康状態の確認が主な活動でした。中には精神的な治療が必要な方もいて、同行した精神科医師に処方してもらったこともありました。

母子一斉健診の事後処理にもあたりましたが、子どもたちにも夜泣き、暗闇を怖がるなど、かなり影響が出てきたことを実感しました。被災地の状況を今後市民の皆さまに伝えていくべきと感じています。

市民福祉部 健康保険課
宮内 良子

各避難所の巡回健康相談や仮設住宅に移住された方々の訪問が主な活動でした。避難所では、大変な状況の中、地域住民の方々が笑顔でお互い助け合いながら生活している姿がとても印象的でした。

仮設住宅に訪問し、震災後、不眠や血圧が高くなるなどの体調不良が出ている方や、住み慣れない土地で戸惑っている方の実態を目の当たりにしました。地域のつながりの重要性など貴重な体験を今後の業務に活かしていきたいと思っています。

市民福祉部 介護保険課
田端 智代

心のケア巡回相談や、仮設住宅に移住する方たちの身体・生活状況の確認訪問が主でした。配給がなくなり、食事の確保がままならず入院する高齢者など、さまざまな実態も見えました。

女川町職員のメンタルケアの時間が震災後初めて設けられ、「今日まで辛くても泣けなかった」など涙を流しながら話す姿を見て、職員も被災者の一人であることを実感しました。前を向いて頑張ろうとする姿勢を見て、自分もできることを続けていきたいと思っています。

吹上支所 産業建設課
山井 涼平

激しい津波の中、唯一高田松原に残った一本の希望の松に、最後は元気をもらいました。

震災から百日目に被災地に入りましたが、がれきの除去率が二十割程度と復旧すらままならない状況に衝撃を受けました。重機での対応が行き届かないがれきなどの除去作業をさせてもらいましたが、明らかに人手不足を感じました。

今回の程度貢献できたかは分かりませんが、体験したことをより多くの人に伝えていく必要があると感じました。

東市来支所 地域振興課
井上 英樹

見渡す限り何もない景色、山積みになったがれき。今まで目にしたことのない景色が被災地には広がっていました。

住宅地跡のがれき除去やひまわり畑の開墾に携わりました。思い通りに作業は進まず、どの程度貢献できたかは分かりません。

しかし、岩手県の方に「遠くから来てくれてありがとう」と声をかけられた時、自分の携わったことが決して無駄ではなかったことを実感できました。今回一度だけに限らず、自分ができることを考え、行動していきたいと思っています。



小さなことをコツコツと みんなで節電対策！

東日本大震災により、日本国内の電力は不足している状況であり、夏場の電力需要のピークに向けた対策が必要とされています。日置市環境基本計画では、二酸化炭素を家庭部門で20%削減することを目標としているのでご協力ください。

次のコツコツポイントを参考に節電を始めてみませんか？

- 1 夜間や留守にするときは、待機消費電力をなくすようコンセントを抜く。
- 2 エアコンの設定温度を28℃を目安にする。
- 3 1日1時間、電気利用を控える工夫をする。
- 4 6月22日から8月末までの昼夜それぞれ2時間以上の消灯をする。

※ 国でも、6月22日から8月末まで、昼も夜もそれぞれ2時間以上消灯を呼び掛ける「昼も夜もライトダウン」を実施しています。

☆ 『エコワット』貸します！

市では簡易型電力表示器エコワットを貸し出しています。

使い方は簡単！使用する電化製品のプラグをエコワットにつなぎ、コンセントに差し込むだけです。電化製品の「電気料金」「使用電力量」「CO₂排出量」を順に表示します。

利用されたい方は、本人確認できる書類と印鑑を持参の上、本庁市民生活課および各支所市民課で手続きをしてください。



緑のカーテンコンテスト&エコファミリーコンテスト



～緑のカーテンコンテスト～

市では「緑のカーテンが日差しをブロックしている写真」を大募集します！今年設置された緑のカーテン限定で、8月末までに、本庁市民生活課および各支所市民課へ提出ください。優秀な取り組みの写真については、広報紙および市ホームページで紹介する予定です。

個人、事業所、学校など対象は問いませんので、ふるってご応募ください。

Q緑のカーテンとは？…窓から入り込む強い日差しを避けるため、つる性の植物をネットなどに這わせて室温の上昇を抑える自然のカーテンのことです

～エコファミリーコンテスト～

ご家庭の電気、ガス、水道、灯油、ガソリン、軽油の使用料を環境家計簿に記入された方を対象に、「エコファミリーコンテスト」を実施します。提出された方には賞品をプレゼント！（応募者多数の場合は抽選になります）

参加希望の方は、8月末日までに、本庁市民生活課および支所市民課へお申し込みください。



※注意事項

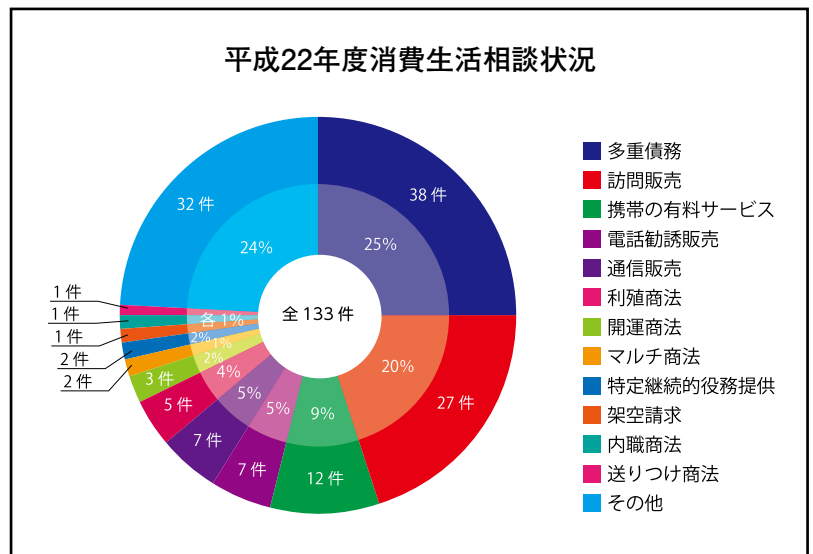
- ①環境家計簿の記入は、8月から12月までのうち、3カ月以上記入してください。
- ②環境家計簿を提出するときは、領収書等の確認をします。
- ③環境家計簿は、市ホームページ、本庁市民生活課および各支所市民課にあります。

消費生活相談状況

市には、消費生活に関する相談が多く寄せられています。平成22年度に寄せられた相談件数は133件で、前年度120件と比較して増加傾向にあり、依然として悪質かつ巧妙な手口による訪問販売や架空請求などの相談があります。

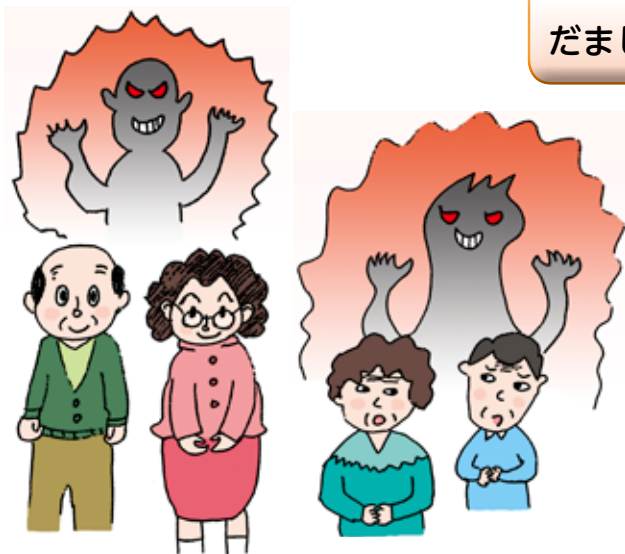
相談内訳は、多重債務に関する相談が33件と最も多く、次いで訪問販売に関する相談が27件、携帯電話有料提供サービスに関する相談が12件となっています。

今回は、悪質かつ巧妙な手口による訪問販売について紹介します。



ステップ1 現状を知る

悪質な業者は高齢者を狙っています



だましやすいい高齢者が狙い打ちにされます！

残念なことに、世の中には人をだましてお金を儲けようとしている悪質な業者や犯罪者が少なくありません。

彼らは「だましやすいい人」を狙いますが、その中でも特に狙われやすいのが高齢者です。そして高齢者の中でも狙われやすいのが、「目先の利益に動かされる」「はつきり断れない」ような方です。



高齢者の被害金額は高額に！

悪質商法の被害にあわれた高齢者は、いったいどのくらいの損害を受けているのでしょうか！ 鹿児島県消費生活センターに寄せられた相談を基にした統計によると、ここ数年、被害金額は増加し続け、平成21年度は平均で66万円にも上がっています。

ステップ2 手口を知る

こんな手口に用心してください

訪問販売（次々販売）の例

一人暮らしのAさん宅に「近所で工事をしている者です」という男性が訪ねてきた。「お宅の屋根瓦を見せてください。」と言うので見てもらうと、「このままにしておくと雨漏りする。すぐに工事しないと」と言われ、150万円の工事を契約。工事はすぐに終わったが、2週間後、その業者が「工事後の点検」と言ってお訪ねて来て、「白アリがいるから駆除しないと家が傾く」と言われ・・・



利殖商法の例

退職後、悠々自適の生活を楽しむBさんの自宅に、ある日「銀行預金より儲かる取引がある」という電話があった。

「ロンドンの金市場が好調。買わなきゃもったいない」「利率のいい預金のようなもの」と誘われ、常々「老後の資金が足りないかも」と不安に思っていたこともあり、退職金から300万円を預けた。

しかし、その1カ月後、突然「負けがこんできてもう50万円しか残っていない」と言われてビックリ。預けた300万円を返せとせまったが「自己責任でやったことだ」と言われてしまい・・・

ステップ3 対策を知る

日ごろから気をつけましょう

- その1 家族・親族、ご近所の人たちと積極的に交流をもちましょう。
- その2 高額な買い物や契約をするときは、必ず誰かに相談しましょう。
- その3 不必要な訪問販売や勧誘の人は家に上げない。
- その4 断るときは「いません」「必要ありません」とはっきり言う。
- その5 「甘い話にはワナがある」と思いましょう。
- その6 仕組みが理解できないものには手を出さない。
- その7 他人に不用意にお金の話をしてない。
- その8 だまされても泣き寝入りせず、できるだけ早く相談をしましょう。

一人で悩まずに、すぐに市消費生活相談窓口などに相談しましょう。

【消費生活相談窓口】

日置市消費生活ホットライン 273-2172

本庁商工観光課 273-2111 東市来支所地域振興課 274-2111

日吉支所地域振興課 292-2111 吹上支所地域振興課 296-2111

※ 消費生活相談窓口では、土・日・祝日を除き、消費生活相談員が対応します。



国保税の引き上げに

ご理解をお願いします



平成23年度から1世帯当たり 平均14.08% 引き上げられます

■国保税率の改定内容

	内 訳	改定前	改定後
医療分	所得割	7.80%	8.55%
	資産割	43.00%	32.00%
	均等割	18,700円	19,500円
	平等割	19,200円	20,000円
支援分	所得割	2.10%	2.90%
	資産割	12.00%	12.60%
	均等割	6,300円	8,000円
	平等割	5,800円	7,500円
介護分	所得割	0.80%	2.00%
	資産割	7.20%	9.16%
	均等割	5,300円	7,000円
	平等割	3,000円	4,500円

国民健康保険事業は特別会計で運営しており、不足する財源は「原則、国保税で賄う」こととなっています。

試算では平成23～24年度にかけて約4億円の財源不足が見込まれます。

市では、保険者として国民健康保険制度を健全に運営していく義務があることや、会社を退職された方々の加入される保険でもあることから、単年度で、財源不足のうち1億円を一般会計から補てんし（日置市では初めて）、残りの1億円を国保税で賄うことにしました。

これに伴い国保税を左表のとおり改定（引き上げ）することになりましたので、市民の皆さまのご理解をよろしくお願いします。

※現在、国では国民健康保険制度の改正を検討中です。

現 行		改 定 後
1人当たり調定	83,999円	97,150円(13,151円増)
1世帯当たり調定	137,344円	156,685円(19,341円増)

★調定…納めていただくべきお金

■国保税引き上げの理由

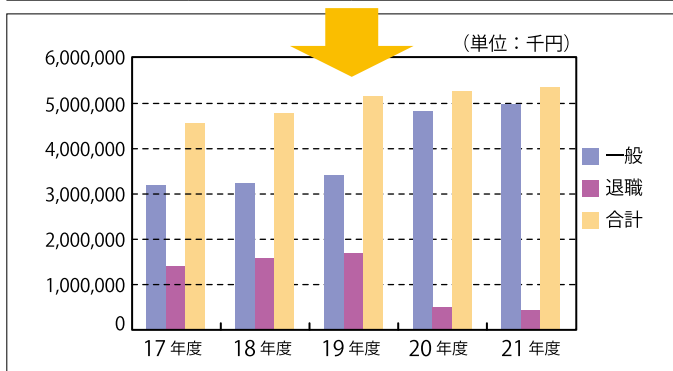
①加入者の減少 75歳到達者の後期高齢者医療制度への移行が主な要因により、国保加入者は毎年約300人ずつ減少。

世帯数および人数	世 帯 数	一般被保険者数	退職被保険者数	被保険者総数	前年度対比
平成20年4月	7,970世帯	13,085人	659人	13,744人	△47人
平成21年4月	7,899世帯	12,691人	848人	13,539人	△205人
平成22年4月	7,740世帯	12,186人	973人	13,159人	△380人

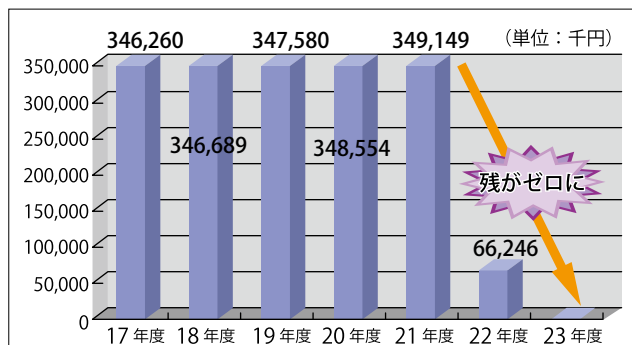
②医療費の増加 国保加入者数は毎年約300人減少する中、1人当たりの医療費は年3%ずつ増加しています。

(単位:千円)

医療費の推移	一般被保険者	退職被保険者	合 計
平成17年度	3,208,467	1,396,714	4,605,181
平成18年度	3,237,090	1,571,451	4,808,541
平成19年度	3,437,014	1,701,555	5,138,569
平成20年度	4,789,621	458,388	5,248,009
平成21年度	4,955,321	346,407	5,301,728



③基金の費消 赤字を補てんする国保基金(預金)が平成23年度までで底をつく見込みです。

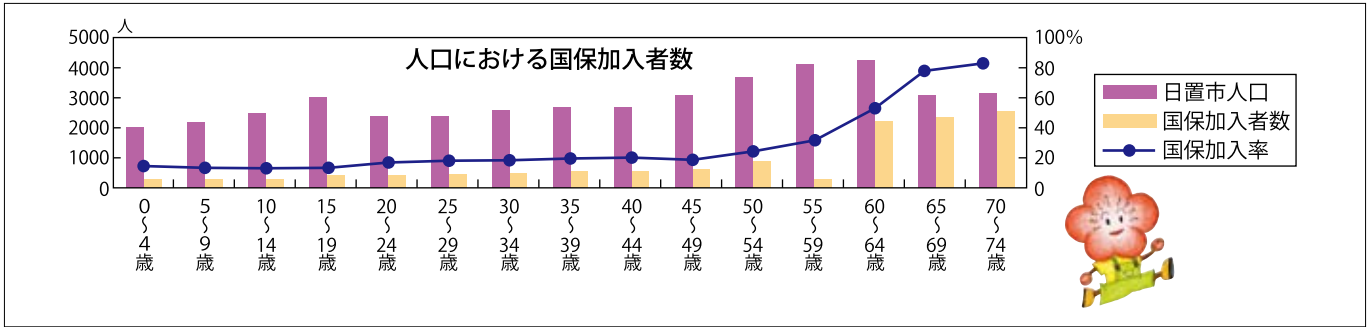


④国保税収の減少 景気の低迷等により所得が伸びず、国保税は年々減少傾向にあります。(単位:千円)

一般・退職 現年課税分	年 度	調 定 額	収入済額
	平成19年度	1,480,288	1,384,397
	平成20年度	1,081,704	995,181
	平成21年度	1,029,584	952,775

※平成19⇒20年度の減は後期高齢者医療制度の運用開始が主な要因

国民健康保険事業の現状



《構造的な特徴》

- ①国保加入者は毎年約300人ずつ減少している
- ②国保加入者の約50%が「60～74歳」
- ③会社等を退職された方（60～74歳）も加入している
- ④60歳以上の人口は今後も増加する見込み

全医療費にかかる入院医療費の割合	日置市	鹿児島県	全国
平成18年度	61.10%	58.70%	49.40%
平成19年度	61.05%	59.23%	49.87%
平成20年度	55.31%	52.93%	44.39%
平成21年度	54.23%	52.18%	—

所在地別の医療費	件数	平成22年10月分
日置市内医療機関	12,151件	175,385,180円
県内医療機関(日置市外)	6,490件	240,121,230円
県外医療機関	136件	6,867,390円

《医療費が高い主な原因》

- ①入院医療費の占める割合が高い
- ②5年以上の長期入院患者の占める割合が高い
- ③日置市外の医療機関を受診する場合の医療費の高額化が顕著

財政の試算《平成23～24年度》

	平成23年度	平成24年度	計
歳入予算見込合計	62億7千万円	59億6千万円	約4億円の不足
歳出予算見込合計	62億8千万円	63億2千万円	
財源不足額	1千万円	3億6千万円	
国民健康保険税	1億円	1億円	2億円
一般会計繰入金	1億円	1億円	2億円

不足分4億円すべてを国保税で賄う場合、大幅な引き上げが必要になりますので、国保加入者の負担を軽減するため、一般会計から支援を行います。

※約4億円の財源不足を今回の国保税率改定と一般会計繰入金で賄います。

国保税率改定に向けた住民説明会を開催しました

住民説明会を5月6日から20日までの11日間、市内43会場で開催し、369人の参加者がありました。主な質疑や意見を掲載します。



ジェネリック医薬品を使いましょう!

質疑・意見の内容	回答内容
平成24年度までの財政見通しは示されているが、平成25年度以降はどうか。	平成23・24年度の医療費の動向を見ながら検討することになりますが、2年ごとに税率を上げていくわけではありません。
市町村によって税率が違うことや、国保税の算定方法をみんな知らないのではないかと。	国保税率は市町村で異なります。まず必要額(歳出)を算定し、国・県の負担金等の歳入を計算後、税率を決めています。
平成23～24年度で4億円の財源不足が見込まれるが、今回の税率改定でどれだけの増収になるのか。	2億円を国保税率改定で見込み、不足する2億円については一般会計からの支援を予定しています。
特定健診意向調書は自治会長も集めるが、封がしてあり受診状況までは確認できない。回収しても受診しなければ意味がない。また、受けない人には再度通知するのか。	未回収分については自治会長さんや保健推進員さんに再度回収をお願いしています。受診しないと回答された方のうち一部は看護師が訪問し、健康相談等で対応しています。
住民説明会の参加者が少ない。周知広報をどう考えるか。	時期や時間帯もあるとは思いますが、平成22年度の決算額が4月にならないと見込めないこともあり、今回の日程になりました。今後も機会を捉えて説明をしていきたいと考えています。



平成23年度

夏の交通事故防止運動



7月21日（木）～7月30日（土）

最重点 高齢者の交通事故防止

高齢者の皆さん!!

- 夕暮れ時や夜間外出するときは、夜光反射材を着用しましょう。
- 道路を横断するとき、右・左の安全確認を十分行い、斜め横断や、車の直前・直後の横断は絶対にやめましょう。



夜間歩行者の見える距離



ドライバーの皆さん!!

- 高齢の歩行者や高齢運転者マークの付いた車を見かけたら減速するなど「思いやり運転」を実践しましょう。

重点1 飲酒運転・暴走等無謀運転の根絶

- 今年に入り、飲酒運転による交通死亡事故が増加しています。「飲酒運転8（やつ）せん」運動の展開をはじめ、県民総ぐるみで飲酒運転を根絶しましょう。また、速度超過や信号無視等の無謀運転もやめましょう。

重点2 子どもの交通事故防止

- 保護者の皆さん！お子さんが外出する時は「車に気をつけて」など一声掛けましょう。
- ドライバーの皆さん！子どもを見かけたら「急に飛び出してくるかもしれない」など「かもしれない運転」に心掛け、細心の注意で運転しましょう。

重点3 交差点における交通事故防止

- 交通事故の約半数は、交差点で発生しています。ドライバーの皆さん！交差点での一時停止、右左折時の歩行者の確認をしっかりと行いましょう。
- 歩行者の皆さん！横断歩道があるときは横断歩道を渡り、無理な横断はやめましょう。

重点4 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- シートベルト、チャイルドシート着用は、事故発生時の被害軽減に大変効果があります。車に乗るときは後部座席を含む全席で、シートベルトを着用しましょう。また、子どもにはチャイルドシートを着けましょう。

重点5 自転車の安全利用の推進

- 自転車のルールとマナー違反が社会問題となっています。
- 自転車に乗るときは、自動車と同様、信号や一時停止などの標識を守り、傘差し運転や携帯電話を使用しながらの運転はやめましょう。

日置署管内の交通事故発生状況（H23年6月末現在）

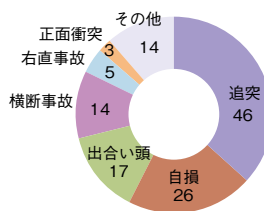
	件数	死者	傷者	物損事故
H23	125	2	154	68
前年比	△12	1	△8	△11



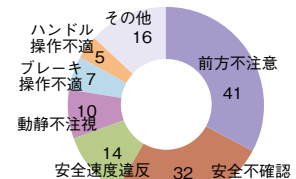
交通事故の特徴

- 1 事故類型別～追突、自損事故が多い（約60%）
- 2 原因別～前方不注意、安全不確認が多い（約60%）
- 3 年齢別～高齢者の交通事故が多い（約45%）
- 4 道路形状別～交差点事故が多い（約45%）
- 5 その他～飲酒事故が多発（6月末現在 3件発生）

事故類型別（H23年6月末）



事故の原因別（H23年6月末）



交通ルール・マナーを守り、交通事故防止に努めましょう！！

お出かけには路線バスを！

廃止路線代替バス

市では、地域住民の生活に必要な交通手段を確保するため、**※廃止路線代替バス**の運行を支援しています。対象は全十二路線で赤字路線のみに補助金を交付しています。

この路線の現時点での利用状況は、今年三月全線開通した新幹線の影響も加わり、利用者の減少に歯止めがかからない状況にあります。

このような状況をご理解ください。今後、お出かけの際にはバスやその他の公共交通機関を、ぜひご利用ください。

また、路線ごとに補助対象路線として市が支援を継続する必要がありますのか、「市地域公共交通

通会議」で協議する必要があります。路線によっては、これまでの利用状況等を分析し、「路線廃止」の方向を検討することもあります。

限りある財源を有効に活用し、より効率的な市の公共交通体系を維持・構築していかなければなりません。

公共交通へのご理解とご利用をお願いします。



〔表1〕 廃止路線代替バス補助金交付実績表
〔平成20～22年度〕 (単位：円)

路線	年度	補助金交付額(円)
串木野 伊集院 空港	H20	12,618,000
	H21	18,425,000
	H22	22,154,000
伊集院駅 松下電子 伊集院駅	H20	1,458,000
	H21	1,202,000
	H22	2,097,000
くろがね駅 県営住宅 伊集院駅	H20	546,000
	H21	693,000
	H22	735,000
伊集院駅 松下電子 妙円寺東口	H20	593,000
	H21	589,000
	H22	590,000
湯之元 江口 日置	H20	2,005,000
	H21	1,122,000
	H22	1,235,000
鹿児島駅 野田 串木野	H20	1,195,000
	H21	638,000
	H22	1,260,000
鹿児島駅 野田 湯之元	H20	1,263,000
	H21	708,000
	H22	1,609,000
鹿児島 谷山 伊作	H20	5,500,000
	H21	2,808,000
	H22	2,892,000
伊作 日置 伊集院高	H20	257,000
	H21	363,000
	H22	339,000
枕崎 加世田 鹿児島空港	H20	884,000
	H21	0
	H22	0
合計	H20	26,319,000
	H21	26,568,000
	H22	32,911,000

「※廃止路線代替バス」
路線バス等の公共交通機関が廃止された場合、その代替として市がバス事業者に補助金を支払って運行するバス。

〔表2〕 【平成20～22年度】 串木野～鹿児島空港廃止路線代替バス：利用者・補助金比較表

	利用者数(人)											前年度比較	補助金額(円)		
	いちき串木野市			日置市					鹿児島市						
	串木野駅	神村学園	国民宿舎	湯之元	東市来	妙円寺	松下電子	伊集院	つつじヶ丘	日置市計	前年度比較	小山田小	伊敷協田	計	前年度比較
H20	7,423	734	1,225	2,847	870	1,466	2,780	6,193	752	14,908		760	3,192	28,242	
H21	6,357	752	881	2,086	644	1,122	1,556	4,815	573	10,796	△4,112	628	2,847	22,261	△5,981
H22	5,291	561	720	1,487	583	1,077	1,694	4,344	482	9,667	△1,129	534	2,576	19,349	△2,912

小さな命に学ぶ

六月二十四日、日吉中学校でいのちふれあい体験教室が行われました。



二年生四十五人が参加し、妊婦さん、産婦さんから妊娠・出産・育児について体験談を聞いたり、赤ちゃんとの触れ合いや妊婦シミュレーションを体験しました。

緊張していた生徒たちでしたが、赤ちゃんを抱きながらあやしたり、小さな手足に触れたりしているうちに、顔には笑みがあふれていました。

また、妊婦シミュレーターを装着し、歩く・かがむ・寝る・起きるなどを体験した生徒は、

いのちふれあい体験教室



「思ったより重かった、思うように動けない」と妊婦の大変さを体感しました。

韓国ってどんな国？

韓国文化の体験イベント「もっと知ろう！お隣り韓国！」が、五月二十八日に東市来文化交流センターで行われました。市国際交流員の李濟京さんが、韓国の家庭料理やゲームなどを楽しんでもらいながら、韓国文化をもっと身近に感じてもらおうと実施しているものです。

もっと知ろう！お隣り韓国！

その後、美味しい韓国のかき氷「パッピンス」を試食。最後は二班に分かれ、韓国版すごろくの「ユニソリ」大会が行われ、会場は大いに盛り上がりました。

今回の体験イベントのほかに料理講座やキムチ講座が今後企画されています。韓流ドラマや韓国の音楽が流行している今、参加して、お隣の国、韓国をもっと知ってみませんか？



▲韓紙で血作りを体験

雨にも負けず、環境保護を訴える

伊作小学校かめさん祭り

七月一日、伊作小学校でかめさん祭りが行われました。恒例となっているこの祭りは、地元吹上浜の美しい自然と、上陸し産卵するウミガメに関心を持ち、郷土を愛し、生き物や自然環境保護に対する心を育むことをねらいに、毎年実施しているものです。

児童らは、祭りに向けて、環境保護を学習。ウミガメの生態を調べてクイズを考えたり、ウミガメ保護と自然環境保護を訴えた横断幕や、大うちわを作ったりするなど、学年ごとに取り組んできました。

当日は、体育館で全校児童がウミガメクイズに挑戦。「ウミガメはどのくらい海にもぐれるの？」などウミガメの生態を楽しく学びました。雨のため、吹上音頭を体育館で踊った後、傘をさしての街頭パレードとなりました。

残念ながら準備したみこしやプラカードなどは掲げられませんでした。「海にゴミを捨てないで」「ウミガメを守ろう」など、雨に負けない大きな声で環境保護を訴えました。



友達も楽しさも、いつもの二倍

花田小、和田小集合学習

六月十五日、和田小学校で花田小・和田小の集合学習が行われました。



これは、吹上地域内の小規模

校同士が一枚に集まり、多人数の学習体験をすることにより、もの見方や考え方の交流を図り、集団行動を通して、社会的・協力的・規律性を養うことを目的に実施されました。

出合いの式でのレクリエーションでは、遠慮して同じ学校同士で片寄りがちでしたが、すぐに打ち解けていました。

合同学習で触れ合う友達もいつもの倍になり、児童たちはとても楽しそうでした。

泥んこ姿で田植え作業

田之湯自治会田植え

東市来田之湯自治会で、六月十九日に田植えが行われました。記念すべき十回目となった今回も大人から子どもまでたくさんの住民が参加しました。

田植えを始める前に、地域の農家の方から田植えの方法や注意点などの説明がありました。

子どもたちは田んぼに入るまでは恐る恐る足をつけていましたが、入ってしまったらこっぴどく叱られる。時折跳ねる田んぼの泥で服を汚しながらも楽しそうに一

つつ丁寧に植えました。



おいしいお米に育ってね

吹上地域各小学校田植え体験



六月二十九日、和田小学校が、三十日に伊作小学校と永吉・花田小学校が、それぞれ田植え体験をしました。

永吉小学校の一・四年生と花田小学校の全校児童は、合同で「永吉ふれあい会」の方々と山の郷公園入口の水田で体験。上級生が下級生に教えながら植え付けるなど、ほほえましい光景が見られました。

作業終了後は、田植え団子が振る舞われ、植え付けた田んぼを見ながら美味しくいただきました。

伊作小学校は、五・六年生が「今田水田保全協議会」の指導のもと田植え体験を行いました。

田植え後は、保全会員の協力のもと、植え付け前の水田で、プチ「せっぺとべ」を実施。田植えより元気に泥だらけで走り回っていました。

和田小学校では、保護者「おやじの会」の協力のもと、水田の役割などの説明と指導を受けながら体験しました。

児童からの「なぜ稲はまっすぐ植えないといけないの」との予想外の質問に、少し慌てていました。

親子で強い体作り

和田小学校ふれあい体育

六月五日、和田小学校で親子ふれあい体育が行われました。これは、市の実施する「チェックスト行け日置っ子推進事業」を活用して、日曜参観の中で行ったものです。

講師に日本コアコンディショニング協会マスタートレーナー

の川添まり子先生を招いて「子どもの心と体を考える」をテーマに保護者向けの講座を行い、親子でできるトレーニングを学びました。

後半の親子ふれあい体育では、児童も参加。親子で楽しくトレーニングに汗を流しました。



トップリーダーとしての活躍に期待

農業後継者就農祝い金

六月二十二日、農業後継者就農祝い金交付式が行われました。交付を受けたのは、世献榎園製茶有限会社の三代目として就任された榎園浩一・雅子さん夫妻。

式では、片平勇農業委員会会長が「今後の日置におけるトップリーダーとして期待しています。三代目のお茶として、先代の作った路線に乗って頑張ってください」と激励。

「この祝い金を有効に活用し、面積拡大と荒茶の品種向上を図ります。日置市のためにも夫婦で協力して頑張っていきたい」と決意を表明しました。

市では農業後継者に対し、さまざまな支援を行っています。後継者支援制度については、農林水産課農政係までお問い合わせください。



夏だ！海だ！海水浴場オープン！

江口浜海浜公園



▲昨年も大賑いの海水浴場

例年県内外から、オープンを待ちわびた大勢の海水浴客が詰めかけ、昨年も一万八千人を超える利用があるなど、大変な賑わいをみせています。

今年も、海水浴場北側エリアをアクティビティエリアとして開放し、カヌーやスタンドアップパドルなど、大人から子どもまで楽しめるマリンスポーツ用品のレンタルも開始します。

八月三十一日までオープンしていますので、楽しさいっぱいの江口浜海浜公園にお越しください（天候等により遊泳禁止に



▲スタンドアップパドル体験の様子

なる場合があります。

みんなで作る環境問題

京セラグループ環境出前授業

六月二十三日、伊作小学校で京セラグループ社員による環境出前授業が行われました。

この事業は、京セラグループが社会貢献活動の一つとして、太陽電池を題材に地球環境について学び、環境問題の解決に向けた取り組みとして、小学生を対象に実施。

環境問題の原因や地球温暖化について学んだ後、太陽電池を使った実験を行いました。児童たちは、初めて見る太陽



電池に興味津々。グループで熱心に環境問題について考えていました。

笑いで元気に！

ケアリングクラウン「トンちゃん一座」

ケアリングクラウンを行っている「トンちゃん一座」が六月十七日、吉利中公民館にやってきました。

ケアリングクラウンとは、ピエロの格好で病院や福祉施設などを訪問し、愛と笑顔で心のケアをする活動です。

この企画は、日置市、いちき串木野市を中心に活動している「NPO法人いちごいち笑々明日香の家族」が行っています。

トンちゃんは風船を使って一緒に遊び、たくさん笑顔を集



けてくれました。参加した園児やお母さんたちは、いっぱい笑ってとても楽しい時間を過ごしました。

せつぺとべ PHOTO GALLERY



うたって跳びはね豊作祈願

お田植え祭り「せつぺとべ」

六月五日、吉利鬼丸神社と日置八幡神社で、お田植え祭り「せつぺとべ」が行われました。

神社では、地域ごとの看板(団旗竿)・しべ竿を先頭に踊り子たちが集まり、境内前で鎌踊り、虚無僧(こむそう)踊りを奉納しました。

神事が終わると、日置八幡神社では、大王殿(でおどん)を先

頭に大行列が御新田へ下りました。

それぞれの御新田では、白装束姿のせつぺとべ衆が、焼酎を飲み、肩を組んで輪になり、唄をうたいながら跳びはねました。観客は、唄と一緒に口ずさみながら、威勢のある様子を楽しんでいました。

イベント会場では、吹上地域

の青松太鼓やキッズダンス、郷土芸能の笹踊りなどを披露。雨にも負けない力強い演奏や踊りに、客席からは大きな拍手が送られました。

日吉弓道場では、せつぺとべ弓道大会が行われ、参加者は腕を競い合いました。せつぺとべの収益金の一部は義援金に寄付されました。

いにしへの絆 現代に受け継ぐ

鹿児島・岐阜姉妹県盟約四十周年式典

五月二十四日、鹿児島市のホテルで鹿児島・岐阜姉妹県盟約四十周年を記念する式典が行われました。

日置市は、岐阜県大垣市と友好都市、関ヶ原町と兄弟都市提携し、交流を行っています。

式では、岐阜県と交流を盛んに行っている団体に感謝状が贈呈され、日置市では、「関ヶ原踏破隊実行委員」・「伊集院ロータリークラブ」・「日置市スポーツ少年団」の三団体が表彰を受けました。



▲(左から)伊集院ロータリークラブ、関ヶ原踏破隊実行委員、日置市スポーツ少年団

今後とも大垣市、関ヶ原町と情報交換を積極的に行い、交流を深めていきます。

満開の紫陽花がお出迎え

あじさいロード

上市来地区のあじさいロードが今年も満開を迎えました。

このあじさいロードは、久保文男さんが何年もかけて自宅周辺の道路沿いや裏山に植えたものです。現在は三千株を越える紫陽花が並んでいます。

場所は上市来郵便局近くで、花の咲く季節には、のぼり旗も立てられ、週末は「あじさい祭り」も開催されました。





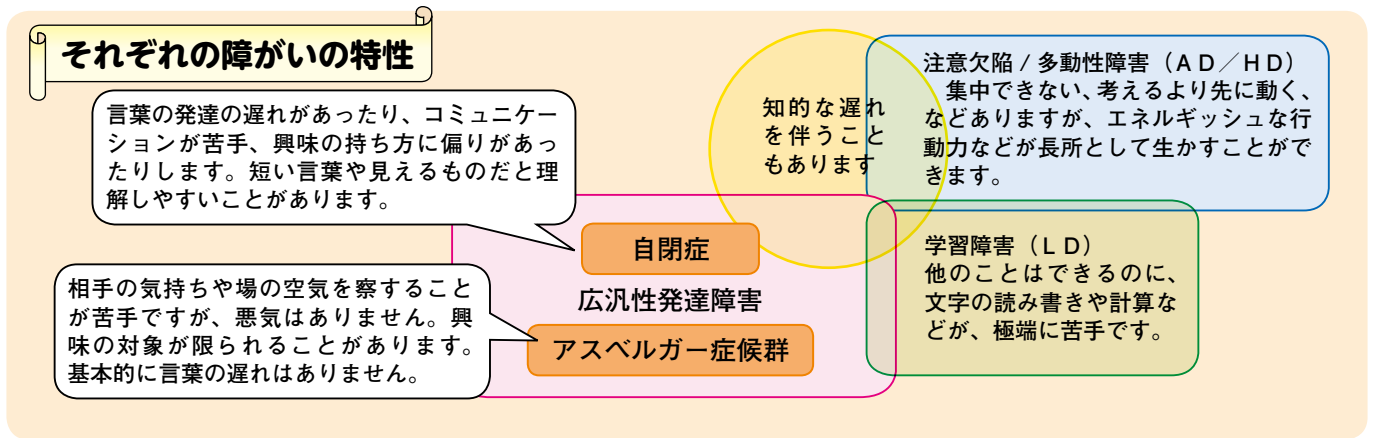
みんなでひろげよう！「元気な市民づくり運動」

発達障害について ～正しく知って、みんなで支え合おう～



元気な市民づくり運動
イメージキャラクター
梅太郎

発達障害とは、自閉症・学習障害（LD）・注意欠陥／多動性障害などの原因は明確ではないものの、脳に何らかの器質的障がいがあるために、心身の発達において困難性を持つタイプの障がいです。生まれつき物事の見え方や捉えかたがユニークなため、とても得意なことがあるのに、ちょっとしたことがすごく苦手…という偏りがあったりします。ただ、「発達をしない」のではなく、「発達はある」が、よりよい発達を促すために「何らかの支援が必要である」という点が重要です。



○わがままであるとか、しつけができていないなどと誤解されやすく、本人家族ともに傷つくことがあります。
○早い時期から周囲の理解が得られ、療育等の必要な支援や環境の調整をすることが大切です。



乳幼児期は、正しい診断がつかない事がありますが、「ちょっと気になる」時から支援を受けることで、子どもの力はぐんぐん育ちます。



日置市にはさまざまな相談窓口や支援があります！



※障がいの状態は一人一人違います。専門家のアドバイスをもらいながら、正しく支援することが大切です。

発達障害の方の中には、思春期や大人になってから人間関係や仕事でつまづいたり、うつや依存症を併発する場合があります。早めに発達障害に気づくことと、周囲の理解や支援をもらえることで、その人らしく自信を持ちながら生活することができます。



このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときに、お申し出ください。



六月受付分 (敬称略)

伊集院地域

(出生児) (保護者) (自治会)

今田康士郎	正秋	中福良
井上咲	広光	妙円寺七区
松元理誠	誠	天神馬場
長山心響	智昭	朝日ヶ丘
中馬慶哉	了	妙円寺九区
山口こはな	弘文	立野
坂下梨央	秀志	妙円寺三区
山川美遥	素生	古城
森下姫乃	明	古城
米田昊永	和紀	妙円寺五区
野崎菜月	龍介	徳重東
		猪鹿倉

東市来地域

(出生児) (保護者) (自治会)

坂元栄太 知弘 古市

日吉地域

(出生児) (保護者) (自治会)

追田悠貴 仁 毘沙門
杉田由紀華 佑紀 八幡

坂元建太 知弘 古市
野元響希 陽一 丸牧
岩下珠莉 功 中央

吹上地域

(出生児) (保護者) (自治会)

地頭所心海 達也 湯之元
橋口海斗 忠治 新川原



六月受付分 (敬称略)

伊集院地域

(故人) (享年) (自治会)

原園邦男	65	妙円寺二区
山下進	85	中川
中島一男	84	善福
外園サツキ	89	天神馬場
上村清光	87	徳重東
坂元優	66	朝日ヶ丘
種田ヒサ	92	猪鹿倉
馬場園キク	91	竹之山

東市来地域

(故人) (享年) (自治会)

山ヶ城富美子 61 美山
濱田ミツエ 90 釜口
磨田順之 67 麓下
馬場サチエ 84 杉之迫
坂元昭弘 68 堀内
北山廣幸 72 赤崎
徳重次雄 101 中伊作田
内田キミ 105 秋光園

鬼丸廣義 90 上神殿
脇アキ 92 竹之山
前村一雄 60 猪鹿倉
大山奈緒美 44 つつじヶ丘二三区

日吉地域

(故人) (享年) (自治会)

鵜狩良富 63 日置麓
丸尾ちえみ 50 日新

吹上地域

(故人) (享年) (自治会)

岡元貴 83 南湯之元
尾園育子 79 入来浜
下和田美好 76 永吉中央
田中カツ子 69 下中之里
脇トキエ 96 下和田

山口利秋 93 坊野
井之上フミエ 95 下田尻
追田ツユ子 81 下与倉
内野繁 79 南宮内

※訂正とおわり
広報おき6月号の記事中に誤りがありました。
次のおり訂正しておわびします。

P6 「平成23年度自治会長を紹介します」伊集院地域自治会長 12行目
城山
城山
城山
P10 「まちの話題・平成二十三年度日置市春季畜産共進会」13行目 (敬称略)
下茂 國彦
下茂 國廣

「男女共同参画相談員を配置しました」
夫婦間の暴力・暴言、子育てのことなど、「誰にも話せない」「誰かに聞いて欲しい」とひとりでの悩みを抱えていますか？
安心してお気軽にご相談ください。

配置場所 本庁福祉課内
専用電話番号 273-2160
お問い合わせ先
本庁総務企画部 地域づくり課



ひらた さぶろう
平田 三郎さん [83歳]

東市来町伊作田 (中伊作田自治会)

昔から続けてきた牛耕を知ってほしい

「牛耕を見学に来た子どもから、『ありがとう』と言われるとやっぱりうれしいですよ」と笑顔で話すのは、今回インタビューした平田三郎さん。東市来町伊作田の自宅で牛の生産農家を営んでいます。

現在住んでいる自宅で生まれ育ち、平田さんのお父さんがかつて牛の生産農家を営んでいたため跡を継ぎました。幼少のころから馬耕や牛耕に慣れ親しんでおり、現在も毎年牛耕を続けています。「今は車があるから移動がすごく楽になったけれども、昔は八代まで馬を買いに行き、三日かかって鹿児島に帰ってきたものだった」とそのころの苦労話を思い返しながら話してくれました。

「牛耕で一番大変なところは、牛を幼いころからしっかりと調教しておくこと。右や左と言った言葉が通じるようになるには一朝一夕ではできません。根気良くコツコツと、好きじゃないとできないことですね」と語る平田さんからは溢れんばかりの牛への愛情を感じました。

今後の目標を聞くと「牛耕を見たいという方がいる限り、身体が元気なうちは続けていきたい」と平田さん。

来年の牛耕に備え、愛牛「まさこ号」と人牛一体となった調教を行う平田さんの姿が目に見えます。



榮福 なる 成くん (1歳7カ月)

父 圭さん 母 麻希さん
(吹上町草田原)

■おかあさんから

歌に合わせて体を動かすのが大好き！元氣いっぱい、きかん気な次男坊です。すくすく健康に育ってね。

わんぱく直送便



戸島 こうた 晃太くん (3歳5カ月)

父 浩史さん 母 祥子さん
(東市来町古市)

■おかあさんから

かけっこ、自転車、絵本が大好きな晃太くん。元気にすくすく成長してね。

元氣のある
お子さんの写真を
募集しています。

市内に在住の6歳以下のお子さん
①氏名 ②生年月日 ③保護者氏名 ④お子さんの近況 ⑤お子さんへのコメント
⑥広報へのご意見 ⑥連絡先を添えて、市役所総務企画部企画課(住所は末ページ)までお送りください。



ギャラリー 私の作品展

『フランス刺しゅう』

大富 マサ子さん(67歳) [日吉町吉利]

フランス刺しゅうを始めて34年。人生の半分を一緒に過ごしています。きっかけは息子が幼稚園の時に、母の会で手作り作品を作ったことです。

日置市に戻って生活環境が変わり、気がめいていた時に心を支えてくれたのは、長年作っていたフランス刺しゅうでした。フランス刺しゅうをきっかけに友達も増え、週に1回教室を開いて友達と楽しく作っています。

魅力は配色の多さ。何百色もある糸を自分で決めて刺していくことが、難しくもあり一番楽しいところです。

これからも素敵な仲間と一緒に楽しく続けていきたいと思っています。あなたもフランス刺しゅうの色鮮やかな世界に飛び込んでみませんか。



ウォッチまちの文化財 71

矢石 (吹上地域)

吹上地域の吹上地区公民館の近くの畑に、「矢石」と呼ばれる1メートルほどの細長い石が立っています。かなり昔から立っているのですが、いつごろからなのか、はっきりしません。伝説によると金峰山の神様と野間岳の神様の戦いの名残だそうです。

昔、金峰山の神様と野間岳の神様が戦いになりました。金峰山の神様はススキの穂を矢にして野間岳に投げ、野間岳の神様は石を矢にして金峰山に投げたそうです。野間岳の神様が投げた石は、金峰山に届かず途中で落ちて地面に突き刺さりました。これが矢石だそうです。言い伝えによると矢石を動かそうとすると祟りがあるとされています。

矢石は、金峰山神社の領地を示す石であるともいわれています。昔は、神社や寺院が領地を持っているのは珍しいことではなかったので、この説も一理あるかもしれません。

※この矢石は個人の畑の真ん中に立っていますので、畑に入らず周囲から見るようにお願いします。



矢石



夢&チャレンジ

伊集院中学校 三年 山口 咲子さん

私の将来の夢は、パスポートを一冊使い切ることです。私の家は父親が旅行など興味がないので、一回も海外旅行をしたことがありません。だから将来大人になって、十分な収入が得られるようになったら、パスポートを一冊使い切るくらいいろいろな国に行きたいです。でもいきなり海外に飛ぶのは不安があるので、まず最初に日本中を旅したいです。私の近所に住んでいる人たちは旅行が好きでお土産を買ってきてくれます。その度

にそこに行ってみたいな、と思います。小さい頃からあちこちのお土産を買っていたので、夢はふくらむばかりです。特に、アメリカからのお土産は小さかった私にはとても新鮮でした。見たこともない異色を放つソレに私はひかれました。だから私は、色々な国の色々な場所へ行き見たことのないようなものを見て、全く知らない景色を感じ、日本と違う文化を、この目で身体で確かめたいです。



鹿児島県日置市

市の人口 (住民基本台帳)

総人口	51,468人 (▲25)
男	24,099人 (▲20)
女	27,369人 (▲5)
世帯数	22,631 (4)

7月1日現在 () は前月比

東市来地域	12,444人
伊集院地域	24,651人
日吉地域	5,467人
吹上地域	8,906人

市の面積 253.06km²

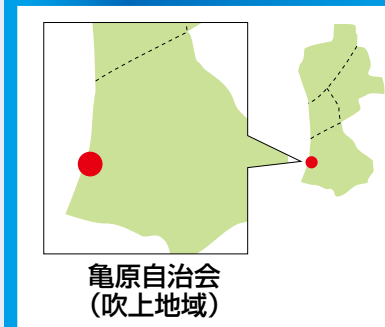
今月の表紙



「小さな命を噛みしめて」

6月24日、日吉中学校でいのちふれあい体験教室が行われました。小さな命にこぼれる笑み。温かい雰囲気につつまれました。 P12 関連記事

吹上地域の西にある亀原自治会。六十五世帯、百三十四人(七月一日現在)が暮らしています。公民館前には大きな広場があり、花見やグラウンドゴルフなどさまざまなイベントが行われています。現在は、七月に行われる六月灯に向け準備を進めています。地域の整備に力を入れ、自治会の人たちが住みよい地域づくりに励んでいます。



わが地域

亀原自治会 (吹上地域)

亀原自治会 (吹上地域) 身近な課題解決で住みよい地域に



▲永田認会長

昭 和五十五年の二月に竣工を迎えた亀原公民館。この公民館を中心に活動を行っているのが亀原自治会です。青壮年部を始め、婦人部、老人部などさまざまな部が助け合いながら活動を行っています。特に青壮年部が自主製作している交通安全の標識は、キャラクターがかわいいこともあり大好評。全部で二十五枚設置されていて、地域の交通安全に一役買っています。



▲住民から大好評の交通安全標識

公民館前の広場で行いました。公民館前で行うことができることもあり、大人から子どもまで参加し、花を見たり、踊ったりと楽しみました。今後もこの利点を生かしながら自治会住民一体となって、盛り上げていきたいです。その他にも、六月灯や夏祭りにグラウンドゴルフ大会など、行事が目白押しです。



▲盛り上がった花見

今 後の自治会運営の目標は、自治会住民が住みよい地域づくりを行うこと。住民から要望の上で行っている課題を一つずつ解決し、住民の方たちの意見を反映した自治会運営を行っていきたいと思います。また、三十年を経過した公民館の手入れを行い、バリアフリーの導入を含め、住民の方々が利用しやすい公民館を目指します。

今回特集させていた城西高等学校の六次産業化企画。店頭販売にもずっと張り付かせていただきました▼インタビュー時に目を輝かせながら楽しそうに話す姿。とてもすてきでうらやましくも感じました。自分もこのような素晴らしい体験を高校生のころにしてみたいと思った▼店頭販売で「メロメロいちごパン」を買っていかれた方々の笑顔が忘れられません。生徒にとっても農家にとっても市民の皆さまにとっても、うれしく感じる企画だったのではないのでしょうか▼それにしては高校生の元気なこと元気に。そのパワーには圧倒されっぱなしでした。おじさん目線になっていますが自分もまだまだ頑張れる年齢・・・なはず(笑)。高校生には負けてられません▼今後もこのような明るくすてきな企画などを皆さまにお届けすることができたらと思います▼最後に城西高等学校スィーツ部の皆さま本当にありがとうございました。

(真)

編集たいむ



No.75 平成23年7月号
2011. 7. 22発行

発行/日置市役所
総務企画部企画課

〒899-2592
日置市伊集院町第一丁目100番地

TEL 099 (273) 2111
FAX 099 (273) 3063

東市来支所
TEL 099 (274) 2111

日吉支所
TEL 099 (292) 2111

吹上支所
TEL 099 (296) 2111

http://www.city.hioki.kagoshima.jp/